

令和2年度 (2020年度)

学生募集要項

【一般選抜】

新潟県立大学一般選抜C日程(3月14日実施)において、国際地域学部国際地域学科の試験会場が、「ホテルイタリア軒」から「新潟県立大学」へ変更となりました。試験当日は、試験会場の間違いないようご注意ください。

- ・ 出願はインターネットに限ります。必ず「インターネット出願利用ガイド」を確認し、出願してください。
- ・ 出願書類の提出は郵送に限ります。
- ・ 持参による出願書類の提出は受け付けません。

令和2年度(2020年度)国際地域学部の再編について

国際地域学部では、令和2年度(2020年度)から、従来の4コースから3コースへ再編成されます。

(旧)	国際社会コース	比較文化コース	東アジアコース	地域環境コース
(新)	国際関係コース	比較文化コース	露中韓コース	
			<small>(コース名変更なし)</small>	

※ 詳細は本学ウェブサイト (<https://www.unii.ac.jp/pre-comm/>) で確認してください。



新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

目 次

I	新潟県立大学の概要	1
II	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	2
III	一般選抜	5
1	募集人員	5
2	出願資格	5
3	選抜方法	5
4	出願手続	13
5	合格者発表	16
6	個人情報の開示等について	16
7	入学手続、初年度納付金	17
	試験場案内図	18

本学の入学者選抜方法について

入学者の選抜(一般選抜)は、大学入試センター試験及び本学が実施する個別学力検査等の成績並びに調査書等の提出書類の内容を総合的に判定して行います。

個別学力検査等は、「分離分割方式」及び「公立大学中期日程」とは異なる独自の日程（A日程、B日程、C日程）で実施します。これにより、**本学のA日程試験、B日程試験、C日程試験と他の国公立大学の前期日程、後期日程及び他の公立大学の中期日程を併せてすべて受験することが可能**となります。ただし、AO入試、推薦入試に関しては、他の大学のAO入試、推薦入試との併願は認めません。

なお、本学の一般選抜に出願する際は、入学志願票に、大学入試センターから送付される「大学入試センター試験成績請求票」の「**私・短** 私立大学・公私立短期大学用」を貼り付けて提出してください。

令和2年度（2020年度）入学者選抜日程【一般選抜】

選抜区分	インターネット出願登録期間	入学検定料払込期限	出願書類郵送締切日(消印有効)	試験日	合格発表	入学手続
A日程	令和2年 1月14日(火) ～1月22日(水) の17:00まで	出願登録した翌日の23:59まで ただし、出願登録期間最終日(1/22、1/30、2/21)に出願登録した場合は当日の23:59まで	令和2年 1月22日(水) 消印有効	令和2年 2月8日(土)	令和2年 2月19日(水)	令和2年 2月20日(木) ～2月27日(木)
B日程	令和2年 1月20日(月) ～1月30日(木) の17:00まで		令和2年 1月30日(木) 消印有効	令和2年 2月22日(土)	令和2年 3月6日(金)	令和2年 3月9日(月) ～3月13日(金)
C日程	令和2年 2月17日(月) ～2月21日(金) の17:00まで		令和2年 2月21日(金) 消印有効	令和2年 3月14日(土)	令和2年 3月20日(金・祝)	令和2年 3月23日(月) ～3月27日(金)

I 新潟県立大学の概要

1 新潟県立大学の基本理念

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とします。

○ 国際性の涵養

東アジアをはじめとする世界の人々との社会的・文化的交流の促進を目指し、グローバルな視点からの教育・研究を進めます。

○ 地域性の重視

地域づくりや地域の共生を担う人材を育成し、地域社会に開かれた大学を目指します。

○ 人間性の涵養

豊かな人間性を培うために、学生一人ひとりに対してきめ細やかな教育を行い、学生同士が切磋琢磨し学び合う環境をつくります。

2 新潟県立大学が目指すもの

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とし、グローバルな視点から地域づくりを担う中核的な人材を育成することを目的とします。また、新潟から世界に向けて交流の輪を広げ、情報発信するとともに、教育研究の成果を地域に還元して、持続的な地域の発展と共生社会の実現に貢献する大学を目指します。

○ 国際地域学部

国際地域学部では、「国際」と「地域」の視点から教育・研究を行い、地域のグローバル化に対応し国際的に活躍できる人材を育成します。国際地域学科1学科とし、国際関係・比較文化・露中韓の3つのコースを設け、国際的・学際的な教育・研究を行います。語学活用能力、特に英語で学ぶ能力とコミュニケーション能力を伸張し、新潟から世界へ発信し活躍する人材を育成します。

○ 国際経済学部

国際経済学部では、最新の経済・産業・企業を理解する専門能力、データ・情報を実践的に分析する力、国際的なコミュニケーションを担う確かな語学力を身につけ、国際経済・地域経済の舞台に羽ばたく人材を育成します。

○ 人間生活学部

人間生活学部では、「人間」と「生活」の視点から教育・研究を行い、少子高齢化が進む地域社会に対応し、魅力ある地域社会を実現することのできる人材を育成します。人間生活学部には子ども学科と健康栄養学科の2学科を置き、子ども学科では、質の高い保育者や地域で子どもや子育てを支援する人材を、健康栄養学科では、食生活の改善を通じて地域の健康増進を推進する人材を育成します。

3 教育課程

教育課程については、学部共通で学ぶ基盤科目とそれぞれの専門に応じて学ぶ展開科目を設置します。基盤科目には、外国語科目の他、基本技能科目（情報、体育など）、現代教養科目（新潟学、歴史と文化、人間社会と科学、社会と経済の仕組み）、さらに海外研修科目を置きます。展開科目は、それぞれの学部学科の理念に基づいて配置され、展開科目を学ぶ中で高度な専門的知識・技術を身につけます。

また、教育の根幹はヒューマンリレーションにあると考えられることから、教員と学生の人間的交流を大切にしながら、自己への深い省察力と他者との豊かな対話力を身につけた人材を育成します。

II アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1 国際地域学部

(1) 教育内容・特色

国際地域学部では英語を中心とした語学活用能力の習得と世界の政治経済、文化、社会に関わる学修をとおり、「国際と地域」の諸課題に対応できる人材を育成します。学生は2年次から国際関係・比較文化・露中韓の3コースに分かれて専門科目を学修します。最終学年では、学修の集大成として、「卒業研究」を必修科目として置いています。学生は教員指導のもと、一人ひとりが課題を見つけ、研究し、研究成果を学内で公開発表します。

英語においては、集中的な英語の授業、英語をツールにして学ぶ科目の実施、SALC などを利用した自学自習、CASEC、TOEIC、英検など外部検定試験受験の奨励などを通じて入学時の英語運用能力をさらに引き上げます。

ロシア語・中国語・韓国語においては、1年次の必修科目と2-3年次の集中的な選択科目によって、各言語運用能力の向上を図ります。

(2) 国際地域学部が求める学生像

国際地域学部では、次のような学生を求めています。

- ◎英語の高いスキルを習得しようという意欲とそのための基礎的な力を持つ人
- ◎政治・経済の視点から現代世界が直面する諸課題について学修し、国際社会の平和と発展に貢献したい人
- ◎ロシア・中国・韓国の言語・文化・社会について学修し、東アジア諸国を中心とした交流の創出・推進に貢献したい人
- ◎異なる文化や言語について比較研究を行い、地域の国際化や国際交流に貢献したい人
- ◎地域の暮らしや文化、環境について学修し、地域の文化創成・情報発信に寄与したい人
- ◎留学、ボランティア、国際交流などに積極的に参加したい人
- ◎豊かな海外経験を生かして、キャンパスや地域における多言語・多文化社会の構築に参画したい人
- ◎中学校・高等学校教諭一種免許状(英語)を取得して教員になることを目指す人

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

- ◎高等学校の教育課程に基づき学修して得た「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」
- ◎英語の4技能「読む・書く・話す・聞く」をバランスよく習得していること。入学時にCEFR(ヨーロッパ共通参照枠)B1レベル(「自立した言語使用者」のレベル。英検2級程度)以上の英語運用能力を有していること。

(4) 選抜の基本方針

推薦入試

小論文、英語リスニング、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容を総合的に判定します。小論文においては「問題理解力」「構成力」「論理性」「文章力」等を評価します。

特別選抜(海外帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)

書類審査、面接及び筆記試験の内容を総合的に判定します。筆記試験は、日本語と英語の要約力をみる問題と、日本語と英語のうち得意な言語で行う作文で構成されます。

一般選抜A日程

大学入試センター試験においては3教科3科目又は4科目を課し、高等学校卒業レベルの学力を評価します。個別学力検査では、英語を課し、英語の「読解力」「表現力」を評価します。

一般選抜B日程

大学入試センター試験においては5教科5科目又は6科目を課し、高等学校卒業レベルの学力を評価します。個別学力検査では、英語を課し、英語の「読解力」「表現力」を評価します。

一般選抜C日程

大学入試センター試験においては英語(リスニングを含む)を課し、高等学校までの英語の総合力を評価します。個別学力検査では、小論文を課し、「問題理解力」「構成力」「論理性」「文章力」等を評価します。

2 国際経済学部

(1)教育内容・特色

国際経済学部は、「国際的視野から経済・産業・企業の仕組みを理解する専門知識を有し、情報分析力、確かな語学力・国際コミュニケーション力を有する人材を育成する」ことを目的とし、専門性の高い能力を有する人材の教育を目指しています。また、質の高い教育を支え、地域や社会のニーズを踏まえた研究活動を推進していきます。

(2)国際経済学部が求める学生像

国際経済学部では、次のような学生を求めています。

- ◎国際経済及び地域経済に関心を有し、専門的能力を高めることに意欲を有する者
- ◎経済を読み解くための情報・データに関心を有し、その分析能力を高めることに意欲を有する者
- ◎国際経済や地域経済に関して学んだ知識や思考力を生かして社会や地域に貢献する意欲を有する者

(3)大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

◎高等学校における学力の三要素、「知識・技能」、「思考力、判断力、表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関して以下の学力評価を行います。

(基礎的な知識・技能)

経済学を学ぶために必要な基礎学力として、高等学校等で身に付ける英語、国語、数学の知識。特に英語に関しては、「読む・書く・話す・聞く」の4技能をバランスよく習得し、幅広い基礎学力を身に付けていること。

(思考力、判断力、表現力)

広く経済社会の様々な動きや変化に対する探究心を有し、自らの考えを論理的に表現し、わかりやすく伝えることができること。

(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

国際及び地域の経済問題に常に関心をもち、それらの解決に向けて専門知識・思考方法を自ら活用し、国際社会及び地域社会に積極的に貢献しようという意識を有していること。

(4)選抜の基本方針

アドミッション・オフィス入試（AO入試）

面接及び出願書類等（調査書、推薦書、志望理由書、各種の高度な資格・技能試験の証明書）の内容を多面的総合的に判定して選抜します。

推薦入試

小論文、面接及び出願書類等（調査書、推薦書、志望理由書）の内容により、本学部に入學するにふさわしい基礎的な学力と適性について総合的に判定して選抜します。

一般選抜A日程

大学入試センター試験においては5教科5科目又は6科目を課し、個別学力検査では、英語および数学又は小論文を課します。

一般選抜B日程

大学入試センター試験においては3教科3科目を課し、個別学力検査では、英語および数学又は小論文を課します。

一般選抜C日程

大学入試センター試験においては英語（リスニングを含む）および数学を課し、個別学力検査では、小論文を課します。

3 人間生活学部

人間生活学部は、人間に対する深い理解に基づき、グローバル化の進む地域の中で人々のQOL(Quality of Life)の向上を志向しながら、「育」と「食」を中心に豊かなヒューマンライフを創造し、子どもから高齢者まで生き生きと暮らせる社会の実現に貢献できる人材を育成することを目的としています。人間生活学部は、「育」をキーワードとする子ども学科と、「食」をキーワードとする健康栄養学科からなっており、それぞれの学科の目的を理解し、夢に向かって努力する学生を求めています。

子ども学科

(1)教育内容・特色

子ども学科は、人間に対する深い理解に基づき、その発達、その援助に関して科学的に探求し、実践的・専門的力量を持つ人材の育成を目指しています。また、教育の根幹はヒューマン・リレーションにあると考え、教員と学生との人間的交流を大切にしながら、きめ細かな教育を行います。

(2)子ども学科が求める学生像

子ども学科では、次のような学生を求めています。

- ◎乳幼児期の子どもの育ちに関心をもち、その教育・保育に携わりたい人
- ◎子どもや家庭、地域社会の課題に関心をもち、その解決に携わりたい人
- ◎福祉の専門職として、地域や社会に貢献したい人
- ◎他者の考え、気持ちを理解しようとする人

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

- ◎文化や歴史、社会問題に関する基本的な知識
- ◎問題の解決に取り組む姿勢と問題を総合的に分析的に判断できる力
- ◎様々な人とのコミュニケーションの基礎となる語学力と自分の考えを自分の言葉で表現しようとする姿勢

(4) 選抜の基本方針

推薦入試

小論文、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容を総合的に判定し、本学科で学ぶうえで必要な学力及び教育・保育・福祉の専門職として地域や社会に貢献したいという意欲を評価します。

特別選抜(海外帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)

推薦入試に準じて総合的に判定します。

一般選抜 A 日程

多様な学生に入学機会を与えるため大学入試センター試験の結果で判定します。高等学校までの学習成果と教育・保育・福祉の専門職の学習に必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」を大学入試センター試験の国語、英語(リスニングを含む)及び他 1 教科により評価・判定します。

一般選抜 B 日程

大学入試センター試験の国語、英語(リスニングを含む)、数学及び他 2 教科により高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の英語及び小論文により、教育・保育・福祉の専門職の学習に必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」「文章力」「表現力」を評価・判定します。

一般選抜 C 日程

大学入試センター試験の国語、英語(リスニングを含む)により高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の小論文及び面接により、教育・保育・福祉の専門職の学習に必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」「文章力」「表現力」「学修に対する意欲」等を評価・判定します。

健康栄養学科

(1) 教育内容・特色

生命の尊厳を知り・守るための食育、科学的根拠に基づく栄養・食生活の指導による健康の維持・改善、安全で健康的な食生活の支援によって地域・社会に貢献する人材養成を目指した教育を行います。

(2) 健康栄養学科が求める学生像

健康栄養学科では、次のような学生を求めています。

- ◎生命の尊厳を知り、高い倫理観を有している人
- ◎食が生命を育み、人を育てる根源であることに関心をもっている人
- ◎栄養に関する専門知識と技術を主体的に身につけ、人々の健康に貢献したいという意欲を持つ人
- ◎栄養・食生活の指導に求められるコミュニケーション能力をもっている人
- ◎管理栄養士の資格取得を目指す人

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

- ◎栄養学の基礎となる関連科目の基礎的な知識
- ◎「読解力」、「論理的思考力」、「文章表現力」
- ◎健康の維持・改善及び安全で健康的な食生活の支援に必要な技能やコミュニケーション能力の向上に、主体的・協動的に取り組む態度

(4) 選抜の基本方針

推薦入試

栄養学を学ぶうえで必要な基礎学力を化学の試験により把握します。論理的思考力やコミュニケーション能力、主体的に学ぶ態度や人々の健康に貢献したいという意欲を、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容から総合的に判定します。

特別選抜(海外帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)

推薦入試に準じて総合的に判定します。

一般選抜 A 日程

栄養学を学ぶために必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」「文章表現力」を大学入試センター試験の数学、理科、国語及び英語(リスニングを含む)で判定します。コミュニケーション能力、主体的に学ぶ態度や人々の健康に貢献したいという意欲を、面接及び調査書等で判定します。

一般選抜 B 日程

多様な学生に入学の機会を与えるため、A日程の大学入試センター試験利用教科・科目に地理歴史、公民を加えます。

一般選抜 C 日程

先進的な栄養学の知識や情報の取得・発信に意欲がある学生を求めます。その基礎となる知識・能力の有無を、大学入試センター試験の理科及び英語(リスニングを含む)により判定します。

Ⅲ 一般選抜

1 募集人員

(単位：人)

学 部	学 科	定 員	募 集 人 員						
			一 般 選 抜			推 薦 入 試	A O 入 試	特 別 選 抜	
			A 日 程	B 日 程	C 日 程			海 外 帰 国 生 特 別 選 抜	外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜
国際地域学部	国際地域学科	180	60	60	15	45		若干名	若干名
国際経済学部	国際経済学科	90	40	20	5	25	若干名		
人間生活学部	子ども学科	50	8	20	5	15		若干名	2
	健康栄養学科	40	13	15	2	10		若干名	若干名
合 計		360	121	115	27	95		若干名	若干名

- ・令和2年度(2020年度)から、人間生活学部子ども学科の入学定員及び募集人員を上記のとおり変更します。
- ・一般選抜B日程の募集人員には、AO入試及び特別選抜(令和元年11月実施)の募集人員若干名を含みます。

2 出願資格

本学に入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ令和2年度大学入試センター試験で本学が指定する教科・科目を受験した者に限ります。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和2年3月31日までに合格見込みの者で、令和2年3月31日までに18歳に達するもの
- (8) 本学において、個別の入学審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和2年3月31日までに18歳に達するもの

注)出願資格(8)により出願を希望する者は、事前に入学資格審査を行います。申請方法等の詳細は、事務局入試広報課にお問い合わせください。

3 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び本学が実施する個別学力検査等の成績並びに調査書等の提出書類の内容を総合的に判定して行います。

(1) 実施教科・科目等

国際地域学部 国際地域学科

日程	大学入試センター試験利用教科・科目名		個別学力検査等		
	教科	科目名等			
A日程	国語	国語	3教科3科目 又は4科目	・英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	
	地理歴史 公民 数学 理科	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B ①「物基、化基、生基、地基から2」又は ②「物、化、生、地学から1」			} から1
	外国語	英語(リスニングを含む)			
B日程	国語	国語	5教科5科目 又は6科目	・英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	
	数学	数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1			} から1
	地理歴史 公民	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」			
	理科	①「物基、化基、生基、地基から2」又は ②「物、化、生、地学から1」			
外国語	英語(リスニングを含む)				
C日程	外国語	英語(リスニングを含む)	1教科1科目	・小論文	

注) 【A日程】

- ・「地理歴史、公民」「数学」「理科」について、複数の教科・科目を受験した場合は、「地理歴史、公民」「理科②」の第1解答科目、「数学」及び「理科①」における高得点科目のうち、高得点の1科目(理科①の場合は2科目)を合否判定に使用します。

【B日程】

- ・「数学」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用します。
- ・「地理歴史、公民」について、2科目受験した場合は第1解答科目を合否判定に使用します。
- ・「理科」について、
 - (1) 「理科①」から2科目、「理科②」から1科目受験した場合は、「理科①」「理科②」のうち高得点の科目を合否判定に使用します。
 - (2) 「理科②」から2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。

国際経済学部 国際経済学科

日程	大学入試センター試験利用教科・科目名		個別学力検査等
	教科	科目名等	
A日程	国語	国語	5教科5科目 又は6科目
	数学	数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1	
	地理歴史 公民	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 } から1	
	理科	①「物基、化基、生基、地基から2」又は ②「物、化、生、地学から1」	
	外国語	英語(リスニングを含む)	
B日程	国語 数学 地理歴史 公民	国語 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 } から1 } から2	3教科3科目
	外国語	英語(リスニングを含む)	
C日程	数学	数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1	2教科2科目
	外国語	英語(リスニングを含む)	

注) 【A日程】

- ・「数学」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用します。
- ・「地理歴史、公民」について、2科目受験した場合は第1解答科目を合否判定に使用します。
- ・「理科」について、
 - (1) 「理科①」から2科目、「理科②」から1科目受験した場合は、「理科①」「理科②」のうち高得点の科目を合否判定に使用します。
 - (2) 「理科②」から2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。

【B日程】

- ・「数学」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用します。
- ・「地理歴史、公民」について、2科目受験した場合は第1解答科目を合否判定に使用します。
- ・「国語」「数学」「地理歴史、公民」について、3教科3科目以上受験した場合は、
 - ①「国語」、②「数学」における高得点科目、③「地理歴史、公民」の第1解答科目のうち、高得点の2科目を合否判定に使用します。

【C日程】

- ・「数学」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用します。

※【A・B日程における個別学力検査等の「数学」「小論文」について】

- ・インターネット出願登録時に「数学」「小論文」のどちらかを選択してください。出願後の変更はできません。
- ・「数学」「小論文」に関しては、中央値補正法により得点調整を行います。

人間生活学部 子ども学科

日程	大学入試センター試験利用教科・科目名		個別学力検査等		
	教科	科目名等			
A日程	国語	国語	3教科3科目 又は4科目	個別学力検査等は 実施しません	
	地理歴史 公民 数学 理科	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B ①「物基、化基、生基、地基から2」又は ②「物、化、生、地学から1」			から1
	外国語	英語(リスニングを含む)			
B日程	国語	国語	5教科5科目 又は6科目	・英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ) ・小論文	
	数学	数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1			から2
	地理歴史 公民 理科	世B、日B、地理Bから1 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 ①「物基、化基、生基、地基から2」又は ②「物、化、生、地学から1」			
	外国語	英語(リスニングを含む)			
C日程	国語	国語	2教科2科目	・小論文 ・面接	
	外国語	英語(リスニングを含む)			

注) 【A日程】

- ・「地理歴史、公民」「数学」「理科」について、複数の教科・科目を受験した場合は、「地理歴史、公民」「理科②」の第1解答科目、「数学」及び「理科①」における高得点科目のうち、高得点の1科目（理科①の場合は2科目）を合否判定に使用します。
- ・A日程では、個別学力検査等を実施しません。

【B日程】

- ・「数学」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用します。
- ・「地理歴史、公民」「理科」について、
 - (1) 3教科3科目以上受験した場合
 - ・1科目目は、「地理歴史、公民」の第1解答科目を合否判定に使用します。
 - ・2科目目は、「地理歴史、公民」の第2解答科目、「理科①」の2科目、又は「理科②」の第1解答科目のいずれか高得点科目を合否判定に使用します。
 - (2) 「理科」を含む2教科から2科目以上受験した場合
 - ・1科目目は、「地理歴史、公民」の第1解答科目を合否判定に使用します。
 - ・2科目目は、「理科①」の2科目、又は「理科②」の第1解答科目のいずれか高得点科目を合否判定に使用します。
 - (3) 「地理歴史、公民」から2教科2科目を受験し、「理科」を受験していない場合
 - ・「地理歴史、公民」の2教科2科目を合否判定に使用します。

人間生活学部 健康栄養学科

日程	大学入試センター試験利用教科・科目名		個別学力検査等	
	教科	科目名等		
A日程	国語	国語	4教科5科目 又は6科目	・面接
	数学	数Ⅰ・数A		
	理科	化学		
		①「物基、化基、生基から2」又は ②「物、生から1」		
外国語	英語(リスニングを含む)			
B日程	国語	国語	5教科6科目 又は7科目	・面接
	数学	数Ⅰ・数A		
	地理歴史 公民	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 } から1		
	理科	化学		
		①「物基、化基、生基から2」又は ②「物、生から1」		
外国語	英語(リスニングを含む)			
C日程	理科	化学	2教科3科目 又は4科目	個別学力検査等は 実施しません
		①「物基、化基、生基から2」又は ②「物、生から1」		
	外国語	英語(リスニングを含む)		

注)【全日程共通】

- ・「理科」について、化学を必ず受験する必要があります。

【B日程】

- ・「地理歴史、公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。

【C日程】

- ・C日程では、個別学力検査等を実施しません。

(2) 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

国際地域学部 国際地域学科

(単位：点)

試験種別 教科等 日程	大学入試センター試験					個別学力検査等		合計
	国語	英語	数学	理科	選択科目	英語	小論文	
A日程	100	100	—	—	100	200	—	500
B日程	100	200	100	100	100	200	—	800
C日程	—	200	—	—	—	—	100	300

国際経済学部 国際経済学科

(単位：点)

試験種別 教科等 日程	大学入試センター試験					個別学力検査等			合計
	国語	英語	数学	理科	選択科目	英語	小論文	選択科目	
A日程	100	100	100	50	50	200	—	100	700
B日程	—	100	—	—	200	200	—	100	600
C日程	—	100	100	—	—	—	200	—	400

人間生活学部 子ども学科

(単位：点)

試験種別 教科等 日程	大学入試センター試験				個別学力検査等			合計
	国語	英語	数学	選択科目	英語	小論文	面接	
A日程	200	200	—	100	—	—	—	500
B日程	200	200	100	200	100	100	—	900
C日程	100	200	—	—	—	200	100	600

人間生活学部 健康栄養学科

(単位：点)

試験種別 教科等 日程	大学入試センター試験					個別学力検査等		合計
	国語	英語	数学	理科	選択科目	小論文	面接	
A日程	100	200	100	200	—	—	100	700
B日程	100	200	100	200	100	—	100	800
C日程	—	100	—	200	—	—	—	300

注)【全試験区分共通】

- ・大学入試センター試験「国語」の配点は「200 点満点」ですが、上記の表で「国語」の配点が「100」となっている区分の日程については、「200 点満点」を「100 点満点」に圧縮して換算します。
- ・大学入試センター試験「英語」の配点は「250 点満点」ですが、上記の表で「英語」の配点が「200」又は「100」となっている区分の日程については、「250 点満点」を「200 点満点」又は「100 点満点」に圧縮して換算します。
- ・大学入試センター試験「理科」の配点は「100 点満点」ですが、上記の表で「理科」の配点が「50」となっている区分の日程については、「100 点満点」を「50 点満点」に圧縮して換算します。

(3) 個別学力検査等の日時及び試験場

国際地域学部 国際地域学科

日 程	期 日	受付開始	入室完了	試験時間	教科等	試験場
A日程	令和2年 2月8日(土)	9:00	9:30	10:00~11:30	英 語	【新潟会場】(※) ホテルイタリア軒 又は 新潟県立大学 【東京会場】 日本教育会館
B日程	令和2年 2月22日(土)	9:00	9:30	10:00~11:30	英 語	【新潟会場】(※) ホテルイタリア軒 又は 新潟県立大学 【東京会場】 日本教育会館
C日程	令和2年 3月14日(土)	9:00	9:30	10:00~11:30	小論文	ホテルイタリア軒 新潟県立大学 (2020.3.5変更)

※ A日程及びB日程の新潟会場については、出願状況により本学が試験場を指定します。
試験場は受験票に記載して通知しますので、必ずご確認ください。

国際経済学部 国際経済学科

日 程	期 日	受付開始	入室完了	試験時間	教科等	試験場
A日程	令和2年 2月8日(土)	9:00	9:30	10:00~11:30	英 語	【新潟会場】(※) 新潟県立大学 又は ホテルイタリア軒 【東京会場】 日本教育会館
			12:30	12:50~13:50	数 学 小論文 } から1	
B日程	令和2年 2月22日(土)	9:00	9:30	10:00~11:30	英 語	【新潟会場】(※) 新潟県立大学 又は ホテルイタリア軒 【東京会場】 日本教育会館
			12:30	12:50~13:50	数 学 小論文 } から1	
C日程	令和2年 3月14日(土)	9:00	9:30	10:00~11:00	小論文	新潟県立大学

※ A日程及びB日程の新潟会場については、出願状況により本学が試験場を指定します。
試験場は受験票に記載して通知しますので、必ずご確認ください。

人間生活学部 子ども学科

日 程	期 日	受付開始	入室完了	試験時間	教科等	試験場
A日程	個別学力検査等を実施しません。					
B日程	令和2年 2月22日(土)	9:00	9:30	10:00～11:00	英 語	新潟県立大学
			11:30	11:50～12:50	小論文	
C日程	令和2年 3月14日(土)	9:00	9:30	10:00～11:30	小論文	新潟県立大学
			12:30	12:30～	面 接	

人間生活学部 健康栄養学科

日 程	期 日	受付開始	入室完了	試験時間	教科等	試験場
A日程	令和2年 2月8日(土)	9:00	9:30	10:00～	面 接	新潟県立大学
B日程	令和2年 2月22日(土)	9:00	9:30	10:00～	面 接	【新潟会場】 新潟県立大学 【東京会場】 日本教育会館
C日程	個別学力検査等を実施しません。					

注)・出願状況により、試験場が変更となる場合があります。試験場が変更となる場合は、受験票に記載して通知します。

- ・受験票に記載されている試験場を必ず確認し、間違いのないよう十分に注意してください。指定された試験場以外での受験は、いかなる理由があっても認めません。
- ・試験場へは、受験に関する照会等の連絡をしないでください。
- ・試験場には受験者用駐車スペースがないため、公共交通機関をご利用ください。

(4) 受験上の注意事項

- ・試験当日は、「受験票」「筆記用具」「時計」を必ず持参してください。なお、「受験票」は試験後に必要となる場合がありますので、試験後も大切に保管してください。
- ・携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラームを解除の上、電源を切って、バッグ等にしまってください。
- ・筆記用具は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含む）、鉛筆削り（電動式を除く）及び消しゴムとします。これ以外は使用できません。（耳せんは、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。）
- ・時計は計時機能だけのものに限りません。なお、試験中は時計のアラームを使用しないでください。
- ・英語、数学及び小論文試験への遅刻は、試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は認めません。
- ・面接の際は、決められた面接控室に集合し、待機してください。
なお、面接開始時刻（人間生活学部子ども学科C日程は12時30分、健康栄養学科A日程・B日程は10時）に不在であった場合には、欠席したものと取り扱います。
- ・学力検査等を1教科でも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ・試験場では、試験監督員等の指示に従ってください。従わない場合は退場させることがあります。
- ・国際経済学部A日程・B日程、人間生活学部子ども学科C日程及び健康栄養学科A日程・B日程の受験者は昼食を準備してください。（健康栄養学科A日程・B日程では、面接時間が午後になる場合があります。）
- ・受験者本人の試験終了まで、試験場からの外出を禁止します。
- ・受験者の付添者（保護者等）は、指定する場所以外に入場することはできません。
- ・その他必要が生じた場合は、受験票に記載して通知します。

4 出願手続

出願は「インターネット出願」のみです。(紙冊子の願書はありません。)

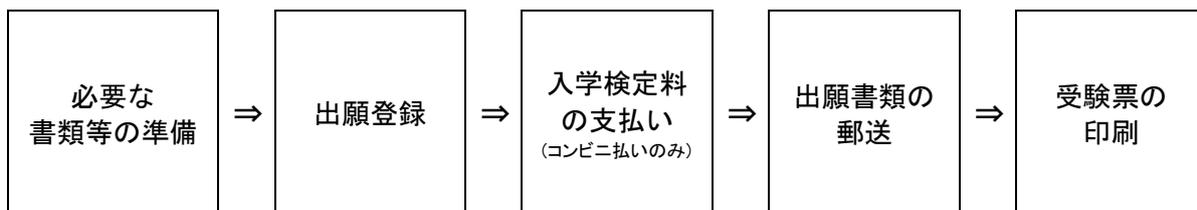
出願方法等に関する詳細は、別冊の「インターネット出願利用ガイド」を参照してください。

「インターネット出願利用ガイド」は本学ウェブサイト (<https://www.unii.ac.jp/>) に掲載しています。(資料請求可)

インターネット出願は、①本学ウェブサイト「インターネット出願サイト」から出願登録、②入学検定料の支払い、③出願書類を締切日までに郵送することにより完了します。

出願手続は、パソコンの他、スマートフォンやタブレット端末からも可能です。

次の流れに沿って、手続を行ってください。



(1) 出願期間

選抜区分	インターネット出願登録期間	入学検定料払込期限	出願書類郵送締切日 (消印有効)
A日程	令和2年 1/14 (火) ~ 1/22 (水) の <u>17:00 まで</u>	<u>出願登録した翌日の 23:59 まで</u> ただし、 出願登録期間最終日 (1/22、1/30、2/21) に 出願登録した場合は、 当日の 23:59 まで	令和2年 1/22 (水) 消印有効
B日程	令和2年 1/20 (月) ~ 1/30 (木) の <u>17:00 まで</u>		令和2年 1/30 (木) 消印有効
C日程	令和2年 2/17 (月) ~ 2/21 (金) の <u>17:00 まで</u>		(注) 出願書類の郵送期限は最終日の消印に限りますので、余裕をもって出願してください。

注) ・他の国公立大学と出願期間が異なりますので、ご注意ください。

・持参による出願は受け付けません。出願期間後の消印が押されたものは受理しません。

(2) 出願方法

(ア) 必要な書類等の準備

出願登録する前に、出願に必要な下記の書類等を準備してください。

出願に必要な書類等	摘要
顔写真 (画像データ)	<ul style="list-style-type: none"> ・出願登録時に画像データ (JPEG 形式、3 MB までの画像) をアップロードしてください。 ・画像データは、出願 3 か月以内に撮影したもので、カラー、上半身、無帽、無背景、正面向きのものとしてください。マスクは外してください。 <p>※不適切な画像データは受付できませんので、ご注意ください。</p>
調査書等	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。なお、指導要録の保存期間の経過等により調査書が得られない場合には、卒業証明書と単位修得証明書等をもって調査書に代えることができます。 ・高等専門学校 3 学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。 ・外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格 (フランス共和国) 取得者、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程を修了した者については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者 (大学入学資格検定合格者を含む) については、当該試験等の「合格成績証明書 (合格見込の者は合格見込成績証明書)」をもって調査書に代えることができます。 <p>なお、一部の科目を高等学校等で修得し免除された者は、当該学校の調査書 (成績証明書でも可) も併せて提出してください。</p>
大学入試センター 試験成績請求票	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入試センターから交付された、「令和 2 年度センター試験成績請求票 (私・短 私立大学・公私立短期大学用)」を準備し、「入学志願票」の所定の場所に貼付してください。「入学志願票」は出願登録及び入学検定料支払い後に、インターネット出願サイトからダウンロードし、印刷してください。 <p>なお、A 日程、B 日程、C 日程いずれの区分においても、「私・短 私立大学・公私立短期大学用」の請求票を貼り付けてください。</p> <p>※本学は公立大学ですが、「国公立大学用」の成績請求票は使用できません。</p>
出願用封筒 (角型 2 号)	<ul style="list-style-type: none"> ・市販の角 2 封筒 (A4 サイズの書類が入る封筒) を用意してください。 ・入学検定料支払い後に、インターネット出願サイトから「入学志願票」及び「出願用封筒宛名シート」をダウンロードし、印刷してください。印刷した「出願用封筒宛名シート」を封筒に貼り付け、出願書類 (①入学志願票、②調査書等) を同封したうえで、郵送 (「簡易書留・速達」) により提出してください。

(イ) 出願登録

本学ウェブサイト (<https://www.unii.ac.jp/>) にアクセスし、「インターネット出願サイト」から出願登録を行ってください。

(ウ) 入学検定料の支払い

入学検定料	払込手数料	支払方法
17,000 円	429 円 (税込) ※志願者負担	コンビニエンスストア支払い

- ・検定料の支払いは、出願登録した翌日の 23:59 まで (出願登録期間最終日 [1/22、1/30、2/21] に出願登録した場合は、当日の 23:59 まで) に必ず行ってください。
- ・ATM (現金自動預払機)、銀行窓口での振込み、クレジット支払い等はできません。

(エ) 出願書類の郵送

- ・入学検定料支払い後に届く「インターネット出願支払完了メール」記載の URL、またはインターネット出願サイトの「[2 回目以降] 出願登録／出願確認」いずれかにアクセスして、「入学志願票」及び「出願用封筒宛名シート」をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずに A4 で印刷してください。その際、印刷した「入学志願票」の所定の場所に「令和 2 年度センター試験成績請求票（私・短 私立大学・公私立短期大学用）」を忘れずに貼付してください。
- ・市販の角 2 封筒に「出願用封筒宛名シート」を貼り付け、出願書類（①入学志願票、②調査書等）を同封して、郵送（「簡易書留・速達」）により提出してください。
- ・出願書類の提出は郵送に限ります。出願期間後の消印が押されたものは受理しません。

(オ) 受験票の印刷

- ・出願期間終了後、本学が受験番号を付番した後、試験日 1 週間前までに、登録されたメールアドレスに「受験票作成完了メール」が送信されます。インターネット出願サイトの「[2 回目以降] 出願登録／出願確認」にアクセスして「デジタル受験票」をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずに A4 でカラー印刷してください。
- ・受験票は試験当日に必ず持参してください。試験日の 3 日前までに「受験票作成完了メール」が届かない場合は、事務局入試広報課（TEL 025-270-1311）まで連絡してください。

(3) 出願上の注意事項

- ・必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
なお、本学が指定した大学入試センター試験の教科・科目を受験していない者は、出願資格がありませんので、大学入試センター試験の受験教科・科目を十分確認の上、出願してください。
 - ・本学の A 日程、B 日程及び C 日程のすべてに出願することができますが（各日程につきそれぞれ 1 学科のみ出願可）、その場合は、それぞれに出願書類を揃えて、別々に郵送してください。
 - ・本学の入学試験に合格し入学手続きを行った者は、本学における以降の日程の入学試験を受験したとしても、合格となりません。
 - ・出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに事務局入試広報課（TEL 025-270-1311）まで連絡してください。
 - ・入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
 - ・一度受理した出願書類は返還しません。
 - ・入学検定料については、以下のいずれかに該当する場合に限り返還します。
ア 入学検定料を払い込んだが、本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合であって、払込名義者本人から返還の申請があること。
イ 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合であって、払込名義者本人から返還の申請があること。
- ※上記理由による検定料返還の申請は、各日程出願期間の最終日から 1 か月以内とします。

(4) 障がいのある入学志願者の事前相談

障がいのある者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和 2 年 1 月 10 日（金）までにあらかじめ事務局入試広報課（TEL 025-270-1311）に相談してください。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。相談の期限後に、配慮が必要となった者は、至急上記の連絡先に問い合わせてください。

なお、相談することにより受験生に不利益を与えるものではありません。

(5) 試験の併願について

本学は、3 回の一般選抜試験（A 日程、B 日程、C 日程）それぞれの併願が可能です。なお、他の国公立大学及び私立大学との併願も可能です。

5 合格者発表

(1) 発表日時

A日程	B日程	C日程
令和2年2月19日(水) 午前10時	令和2年3月6日(金) 午前10時	令和2年3月20日(金・祝) 午前10時

(2) 発表方法

- 合格者受験番号を、本学のエントランスホール内に掲示します。また、同時に本学のウェブサイト (<https://www.unii.ac.jp>) 及び携帯サイト (<https://daigakuic.jp/unii/>) に掲載します。合格者には、合格通知書及び入学手続に要する書類を後日郵送します。
なお、不合格者には通知しません。
- 電話、ファックス、電子メール、郵便等による合否の問い合わせには一切応じません。
なお、試験当日、試験場周辺において、合否結果の電子郵便等の勧誘をする業者が見かけられることがあります。本学とは一切関係ありません。

(3) 追加合格

合格者発表後、入学手続者が入学定員に満たない場合には、追加合格者を決定して欠員補充を行うことがあります。

この場合、追加合格該当者に対して、3月28日(土)から3月31日(火)までの間に入学志願票に記載された連絡先に電話により連絡しますので、志願者本人と連絡がとれるようにしておいてください。追加合格の入学手続については、その際にお知らせします。

なお、不在等のため連絡・確認ができなかった場合は、入学の意志がないものとして取り扱うことがありますので、ご注意ください。

6 個人情報の開示等について

(1) 個人情報の開示

本学の一般選抜試験を受験した者(本人に限る)は、以下の内容について、郵送により開示を請求することができます。

- 開示内容
 - ア 大学入試センター試験の科目別得点(合否判定の対象となった科目に限る)
 - イ 個別学力検査等の合計得点(健康栄養学科は面接評価のランク)
 - ウ 総合順位
- 開示請求方法
 - 以下のものを同封のうえ、下記送付先へ郵送してください。
 - ① 必要事項を記入した入試情報開示請求書(本学ウェブサイトよりダウンロードしてください。)(<https://www.unii.ac.jp/admissions/personal-information/>)
 - ② 受験票(コピー不可、開示書類とともに返却)
 - ③ 現住所を確認できる書類(住民票(発行日から3か月以内のもの)、保険証(写・表裏両面)、運転免許証(写)、公共料金の領収書(写)のいずれか)
 - ④ 返信用封筒(長形3号:120mm×235mm。受験者本人の郵便番号、住所(上記③の書類に記載されている住所)及び氏名を明記し、郵便切手404円分を貼付したもの)
- 開示請求期間
 - 令和2年4月16日(木)から令和2年5月18日(月)まで ※開示期間内必着
- 開示請求書送付先
 - 〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬471番地
新潟県立大学 入試広報課
- 開示方法
 - 後日、受験者本人宛に郵送します。

(2) 個人情報の利用について

- 出願時に本学が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。
- ・入学者選抜（出願処理、試験実施、成績処理等）、合格通知、入学手続案内、入学者選抜に係る調査・研究等の入試事務及びこれらに付随する業務
 - ・入学に伴う教務事務（学籍、修学指導等）、学生支援事務（健康管理、奨学金申請、保護者会等）、授業料等の収納事務及びこれらに付随する業務

7 入学手続、初年度納付金

(1) 入学手続

(ア) 入学手続期間

A日程	B日程	C日程
令和2年2月20日(木) ～2月27日(木)	令和2年3月9日(月) ～3月13日(金)	令和2年3月23日(月) ～3月27日(金)

※ 入学手続書類は入学手続期間最終日の午後5時までに必着とします。

なお、上記期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。

(イ) 入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書と併せて送付します。

入学手続は、必要な書類を揃え、郵送又は持参により行ってください。

・郵送による手続

「簡易書留・速達」により郵送してください。また、上記手続期間最終日の午後5時までに間に合うよう、郵送期間を十分考慮の上、発送してください。

・持参による手続（土曜日、日曜日、祝日の受付は行いません。）

受付時間：平日の午前9時から午後5時まで

手続場所：新潟県立大学 入試広報課

(2) 初年度納付金

(ア) 入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付する必要があります。

i) 新潟県の住民 282,000円

ii) 上記以外の者 564,000円

・「新潟県の住民」とは、本人又はその配偶者もしくは1親等の親族が、平成31年(2019年)1月1日以降引き続き県内に居住している者をいいます。

・入学料は、今後改定する場合があります。

・入学を辞退した場合、納入した入学料及び書類は、理由のいかんを問わず返還しません。

(イ) 授業料

i) 金額 年額 535,800円

ii) 納付方法 入学後に前期(4～9月分)、後期(10～3月分)の2回に分けて納付していただきます。

【 試 験 場 案 内 図 】

■ホテルイタリア軒（新潟市中央区西堀通7番町1574番地）

※一般選抜C日程 国際地域学部の試験会場は新潟県立大学に変更となりました。ご注意ください。



【アクセス】

1. 新潟駅万代口バスターミナルのりばからバスに乗車(所要時間約10分)、「古町」で下車、徒歩8分
※0番、1番、5番、6番、7番のりばを出発するバスはいずれも「古町」を通ります。
2. 新潟駅万代口より徒歩36分

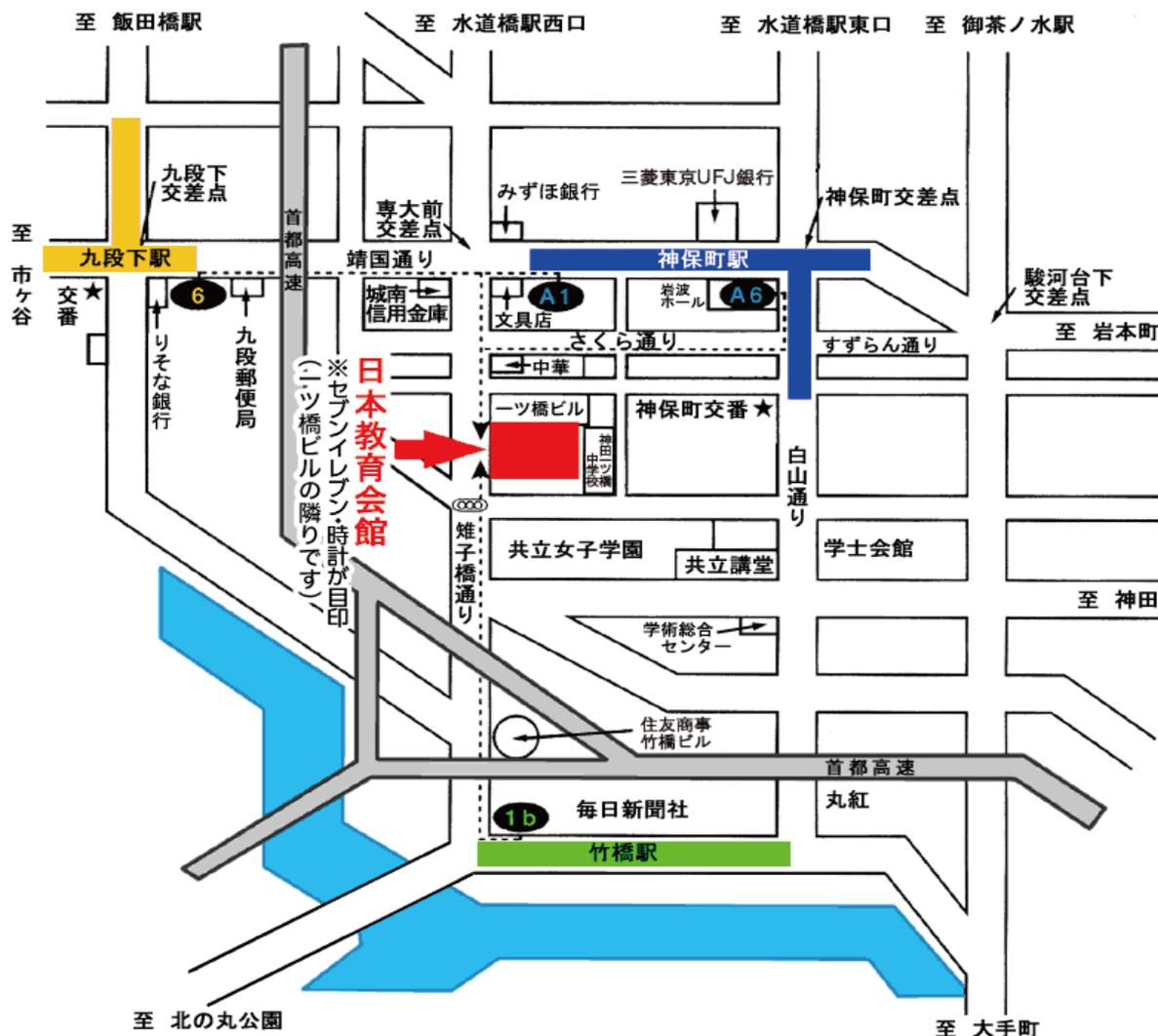
■新潟県立大学（新潟市東区海老ヶ瀬 471）



【アクセス】

1. JR 白新線「大形駅」下車、徒歩約 15 分
2. 新潟駅万代口バスターミナル 11 番のりばから「大形線」バスに乗車（所要時間約 25 分）、「県立大学前」で下車、徒歩 3 分
※「津島屋」行きに乗車の場合は「大形本町」下車、徒歩 8 分
3. 新潟駅からタクシーで約 20 分

■日本教育会館（東京都千代田区一ツ橋 2-6-2）



出典：（一財）日本教育会館オフィシャルホームページ (<http://www.jec.or.jp/koutuu/>)

【アクセス】

- 電車■地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅(A1 出口)下車徒歩 3 分
- 地下鉄都営三田線神保町駅(A1 出口)下車徒歩 5 分
- 東京メトロ東西線竹橋駅(北の丸公園側出口)下車徒歩 5 分
- 東京メトロ東西線九段下駅(6 番出口)下車徒歩 7 分
- JR 総武線水道橋駅(西口出口)下車徒歩 15 分

【乗換案内】

- 電車■東京駅からお越しの場合
東京メトロ丸の内線東京駅乗車、大手町で半蔵門線に乗換 神保町下車
- 羽田空港からお越しの場合
京急羽田空港乗車、都営浅草線三田駅で都営三田線乗車 神保町下車

※ 出願状況により、試験場が変更となる場合があります。その際は、受験票に記載して連絡します。

※ 【アクセス】欄の所要時間はあくまで目安です。風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮して、時間に余裕をもって来場してください。

※ 入学試験当日の緊急連絡については、本学ウェブサイト(モバイルサイト含む)にて発表します。

お問 合 せ 先

〒950-8680
新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地
新潟県立大学 入試広報課
TEL : 025-270-1311 FAX : 025-364-3610
MAIL : nyushi@unii.ac.jp

【入試に係る緊急連絡について】

入試に係る緊急連絡は、本学ウェブサイト（モバイルサイト含む）で行います。
ウェブサイト（PC）：<https://www.unii.ac.jp>
（携帯）：<https://daigakujc.jp/unii/>

※ 受験者は携帯電話、パソコン等へ本学ウェブサイトの登録をしてください。

モバイルサイト
二次元コード

